

学習課題(小学校3年生)



【国語】

<学習内容>

◆「仕事のくふう、見つけたよ」（教科書 92～97 ページ）に取り組みます。

- (1) 身の回りの店や仕事から、自分が調べたい仕事をえらびましょう。
※家ぞくがしている仕事や、家の中の仕事(家事)をえらぶと、分からないことを家ぞくにしつもんすることができます。
- (2) 95 ページを見て、『ほうこく文』の書き方をかくにんしましょう。

尾崎家の仕事のくふう
尾崎 佳奈

1. 調べた理由
2. 調べ方
3. 調べて分かったこと
 - (1) おふろあらいのコツ
 - (2) 油あぶらよごれのおとし方
 - (3) 子どもでもできるせんたく物のたたみ方
4. まとめ

・本やインターネット、はたらく人へのインタビューなどで調べます。

・見せたいものがはっきり分かる絵や写真があると、伝わりやすいです。

・調べ終えて、考えたことや、思ったことを書きます。

・「見たりきいたりして分かったこと」と、「考えたこと」とのちがいがくべつできるように、段落だんを分けます。

・仕事のことをよく知らない人にも分かるように、「れい」をあげて書くとよいです。

(3) 『ほうこく文』の組み立てをたしかめて、調べたことをメモにまとめましょう。

※94 ページの『組み立てのメモ』のように、「分かったこと」や「調べて考えたこと」を分けて書くとよいです。



(4) メモをもとに『ほうこく文』をノートや取組シートに書きましょう。

※97 ページ『符号ふなど』を読んで、自分の『ほうこく文』の符号が正しく使われているか、かくにんしましょう。

(5) 書いた『ほうこく文』をおうちの人に読んでもらいましょう。

◆これまで3年生で学習した漢字をふく習します。

- (1) 152～156 ページを見て、もういちど練習する漢字をえらびましょう。
- (2) 読み方、使い方を声に出して読みましょう。
- (3) 出てきた漢字を使って、文を作りましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・身近な施設や店舗に行くのが難しい場合は、保護者の方のお仕事や家事の工夫をテーマに取り組むとよいでしょう。
- ・NHK for School の動画「コノマチリサーチ」では、スーパーマーケットなどの仕事の工夫を紹介しています。こちらを視聴して、報告文を作成することもできます。